

【川崎市市制 100 周年記念プレ事業】 インクルーシブ音楽ライブ「いろいろねいろ J A M」の参加メンバーを募集します

川崎市では、「いろいろねいろ」をキーメッセージに、市内の学校、施設、イベント等の身近な場所で、多くの市民がインクルーシブ音楽に触れる活動を展開しています。

この度、プロの音楽家たちと一緒に遊びながら音楽をつくり、商業施設の広場でのインクルーシブな音楽ライブで演奏する「いろいろねいろ J A M」の参加メンバーを募集します。

1 日時

1 日目：令和5年10月14日（土）10:30～15:00（会場：川崎市立南河原中学校）
（音楽ワークショップ）

2 日目：令和5年10月15日（日）11:00～13:00（会場：川崎ルフロン1階イベントスペース）
（音楽ライブ・パフォーマンス）

2 内容

プロの音楽家と一緒に遊びながら音楽をつくり、商業施設のスペシャルライブ内で演奏します。

3 募集人数

20名（募集人数に介助者は含まれません）

※応募者多数の場合は、年齢や楽器編成などのバランスなどを考慮の上、主催者で決定します。

4 参加費

無料

5 応募資格

- ・小学生以上で、1日目・2日目の両方に参加できる方（小学生は保護者の同伴が必要）
- ・障害の有無、楽器経験・音楽経験の有無を問いません。

6 応募方法

下記URLの応募フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/hZgKZw3jcSBXLMG98>



応募フォーム

7 応募期間

令和5年8月24日（木）～9月11日（月）

8 出演するプロ音楽家について（予定・敬称略）

ベン・セラーズ（ドレイク・ミュージック ※）

南條 由起（ヴァイオリン）

新澤 義美（打楽器・東京交響楽団）

相澤 亙（ピアノ）

北山 絢萌（スチールパン）

佐藤 央基（ドラムス）

若井 敦彦（ベース）



ベン・セラーズ(写真右下)やプロ音楽家と一緒に、音楽を通じて一つになる楽しみを体感します



ベン・セラーズ (ドレイク・ミュージック)
©British Council



南條 由起 (ヴァイオリン)
©British Council



新澤 義美 (打楽器・東京交響楽団)



相澤 互 (ピアノ)



北山 絢萌 (スティールパン)



佐藤 央基 (ドラムス)



若井 敦彦 (ベース)

※ドレイク・ミュージックとは

英国を拠点とするアート団体。障害のある人が障害のない人と同じだけ音楽に関わる機会を得られるよう、長年にわたり、アクセシブル・ミュージック・テクノロジー（障害のあるなしに関わらずすべての人の利用しやすさ、音楽活動のしやすさを実現させるテクノロジー）の開発や音楽家のトレーニングプログラムの提供などを手がけています。

9 インクルーシブ音楽ライブ「いろいろねいろ J A M」の特徴

▶どんなイベント？

楽器ができなくても、楽譜がよめなくても、だれもがセッションメンバーの一員として、音楽を通じて一つになる楽しみを体感するイベントです。

▶どんな人でも参加OK！

障害のあるなし、楽器経験/音楽経験のあるなし、プロ/アマ、音楽ジャンルの垣根をこえたセッションです。メンバー1人1人がもっている創造性や、だれもが自由なイマジネーションを発揮できる、体験型の音楽創造ワークショップです。

▶プロの音楽家と共演できる！

ドレイク・ミュージックのベン・セラーズ氏とともに、多様な人々が参加できる音楽体験をリードするためのトレーニングを受けた音楽家が、参加者をサポートし、だれもがありのまま楽しめる音楽づくりを目指します。

▶お客さんの前で披露！

スペシャルライブでは、「いろいろねいろ J A M」として、多様な人々が自由に音楽を楽しむ姿を多くの方に見ていただけます。「いろいろねいろ J A M」の演奏は20分程度です。

10 主催など

主催：川崎市 共催：かわさきジャズ実行委員会

協力：プリティッシュ・カウンシル、公益財団法人東京交響楽団、川崎市立南河原中学校、川崎ルフロン

11 参考資料リンク

・社会は変えられる—障害者の音楽アクセス向上に取り組むファシリテーター ベン・セラーズさんに聞く

<https://note.com/kawasakijazz/n/n1a476001bd1e>

・かわさき BRIDGE オーケストラの動画を公開しました！！（昨年度のイベント）

<https://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/page/0000146415.html>

【問合せ先】

川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当 藤井

電話 044-200-0160